

(3) 生物多様性の保全

生物の生育・生息空間に配慮している事例を紹介する。

在来の植生群落を再現した緑化をはじめ、池や湿地、草地など多様な環境を整備し、多くの生物種が生育・生息できる空間としている。



在来の水生生物が生息可能な環境として流れを整備している。また、流れの脇にはデッキを設け、身近に生きものを観察できるようにしている。



研究所としての事例であるが、埋立地や屋上においても生きものに配慮した多様な環境を整備し、適切な管理をすることで、多様な生きものが生息できることを証明している。



写真提供：清水建設株式会社技術研究所



写真提供：清水建設株式会社技術研究所